

4. 先駆的臨床法医学者養成系の履修例

履修例 1 : 健康生態医学の法医学を主として履修した場合

主科目として法医学を選択し、副科目として生体情報薬理学、先駆的臨床法医学系科目 8 科目のうち、法医学基礎科目の臨床統計学、病理病態学、歯科法医学、感染症学、臨床法医学、法医解剖・検案実習および法医先端研究科目の生体鑑定模擬演習③、共通科目として医の倫理を履修した例である。

履修例 2 : 健康生態医学の法医学を主として履修した場合

主科目として法医学を選択し、副科目として分子細胞形態科学、先駆的臨床法医学系科目 8 科目のうち、法医学基礎科目の臨床統計学、病理病態学、歯科法医学、感染症学、臨床法医学、法医解剖・検案実習および法医先端研究科目の生体鑑定模擬演習③、共通科目として医の倫理を履修した例である。

		授業科目の名称	単位数	履修例 1	履修例 2
授業科目の概要	専門科目 (主科目・副科目)	(生体機能形態医学分野) 分子細胞形態科学講義	4		○
		(生体機能制御医学) 生体情報薬理学講義	4	○	
		(健康生態医学分野) 法医学講義	4	○	○
		法医学演習 法医学実験実習	4 4	○ ○	○ ○
先駆的臨床法医学系	【法医学基礎科目】 臨床統計学 病理病態学 歯科法医学 感染症学 臨床法医学※ ¹ 法医解剖・検案実習	1 1 1 1 1 1 2	単先 目位 3(修 副得 科目臨)す 目こ 4に 単よ 位り 、 共7 通9	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
	【法医先端研究科目】 生体鑑定模擬演習※ ²	2		○	○
(選択必修)	共通科目 医の倫理 生命倫理学	1 1	い ず れ か を 選 択	○	○
研究別	生命医科学特別研究 【先駆的臨床法医学系】 大学横断研究指導※ ³	6		○※ ³	○※ ³
合計修得単位数				30	30

※ 1 臨床法医学は、①法中毒学、②小児科学、③法医学関連法規のいずれかを選択

※ 2 生体鑑定模擬演習は、①児童虐待、②薬物中毒、③感染症、④法務実務のいずれかを選択

※ 3 大学横断研究指導 (2 単位、①ナノ技術新死因論研究、②児童虐待予防研究、③死後画像診断 CT のいずれかを選択) は、生命医科学特別研究 6 単位のうち 2 単位相当とする。